病院を受診された患者さんへ

当院では機関長の許可を得て、下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせください。

作成日 2026 年 9 月 16 日

研究課題名 （研究番号）	社会的ハイリスク妊婦支援における病院・自治体間 子育て支援地域連絡票の運用実態と課題
当院の研究責任者 （所属）	銘苅桂子（琉球大学病院　周産母子センター）
他の研究機関および 各機関の研究代表者	該当なし
本研究の目的	この研究は、当院において社会的にハイリスクとされる妊婦さんと判断され、市町村へ子育て支援地域連絡票を送付した方を対象とした、後方視的観察研究です。診療録およびハイリスク妊婦支援スクリーニング表、子育て支援地域連絡票、エジンバラ産後うつ病質問票から情報を確認し、返書状況や当院と市町村間における社会的にハイリスクとされる妊婦さんの把握状況の一致・不一致について記述的に検討します。
研究実施期間	研究機関の長の許可日～2027 年 6 月 30 日
調査データ(該当期間)	2025 年 1 月 1 日～2025 年 12 月 31 日の期間の情報
研究の方法 （利用する情報等）	●対象となる患者さま ①2025 年 1 月 1 日～2025 年 12 月 31 日の期間に、琉球大学病院 周産母子センターにて社会的にハイリスクである妊婦さんと確認され、子育て支援地域連絡票が作成され、当院で分娩された妊婦さん ●利用する情報 電子カルテに保存されている、下記の記録を利用します。 （1）子育て支援地域連絡票【医療機関から市町村へ送られたもの】 ・精神疾患（疑い含む）有無、知的障害（疑い含む）有無、 ・産後うつ既往有無、 ・アルコール依存・薬物依存の有無 ・胎児疾患の有無 ・経済的不安の有無、生活保護の有無、 ・養育支援者の有無、パートナー（配偶者）の有無 ・必要と判断した支援内容（訪問・電話・合同会議の要否） （2）子育て支援地域連絡票【市町村から医療機関へ送られたもの】 ・支援方法（訪問・電話） ・面談時等の指導内容・相談内容（産婦健診の受診勧奨の有無、産後ケアの利用の有無、育児不安への対応への有無、経済的問題へ

	の対応の有無、養育環境の調整の有無、関係機関との連絡調整の有無） ・今後の支援の計画について（訪問支援、電話・来所相談） ・他機関への紹介先（母子保健推進員、民生委員、女性相談員、児童相談所） ・産後ケア申請の有無 （３）ハイリスク妊婦支援スクリーニング表 ・評価結果（要支援・再評価する・不要） （４）エジンバラ産後うつ病質問票 ・合計点数
情報の他の研究機関への提供および提供方法	本研究で得られた情報は集計され、内閣府を通じて公表される可能性があります。その際に、個人情報が提供されることはありません。
情報の二次利用	本研究で取得した情報は、改めて倫理審査委員会へ申請したのち、別の新たな研究に利用する可能性があります。
個人情報の取り扱い	調査により得られた研究対象施設の情報を扱う際は、個人情報とは関係のない符号または番号を付して匿名化します。匿名化に用いる対応表は産婦人科医局内の施錠できる書庫で管理します。論文作成時、また学会発表時には個人が特定できる情報は一切用いません。
本研究の資金源 （利益相反）	沖縄におけるこどものウェルビーイング実現に向けた研究推進事業費補助金（内閣府補助金）で実施します。 （この研究に関わるスタッフは所属機関の規定に従い、事前に審査を受け、問題となる利害関係が存在しないことを確認されています。）
お問い合わせ先	電話：098-894-1301（代表）（窓口：L 受付 1478） メール：kodomo.mannaka.ryukyu@gmail.com 担当者：琉球大学病院 産科婦人科 西平久美子
備考	